

# プラットフォーム 活動の経過（令和6年度）

## R6.6.5 プラットフォーム第5回セミナー （合理的配慮セミナー）

障害者差別解消法の改正により、令和6年4月から民間事業者には障がいのある方に対して合理的配慮の提供が義務化されたことに伴い、適切な対応を身につけることを目的に開催。

県障がい福祉課や日本盲導犬協会による協力のもと、障がい当事者からの講話や盲導犬PR犬によるデモンストレーションのほか、セミナー後半では参加者同士の交流会を実施した。



## R6.9.30 R6.9.25 「福島を知る」見学会 （相双地区）

福島県の復興の現状を知っていただくため、今回は相双地区（原子力災害伝承館、震災遺構浪江町立請戸小学校ほか）の見学会を実施した。



## R6.11.4 「ふくしま復興とSDGsを考える 県民シンポジウム2024」の開催

当プラットフォーム会員から出展いただいた10団体のご協力により、SDGs推進に向けた取組を多くの来場者に発信するポスターセッションを実施した。



## R6.12.17 R6.12.13 「福島を知る」見学会 （東京電力第一原子力発電所見学）

本県の課題解決に取り組む現場を直に見て、知っていただくため、今回は「東京電力廃炉資料館」と「福島第一原子力発電所」の見学会を実施した。



## R7.2.6 プラットフォーム第6回セミナー （アンコンシャス・バイアス解消セミナー）

日本語では「無意識の思い込み」等と表現されている「アンコンシャス・バイアス」について、経営者や管理職向けに「アンコンシャス・バイアス」に気づくための対処法や様々な業種の方々とのワークショップを含めたセミナーを開催した。



### 【通年】SDGs出前講座

申込みや希望に応じ、官民間問わず出前講座を実施。

SDGsの成り立ちや基本的な考え方、県総合計画との関連や、福島県内におけるSDGs推進の取組等について説明。

また、令和5年度から「SDGs」と「身近な環境（ごみ排出量削減、エシカル消費など）」をセットにしたコラボ講座を始めた。

### 【開催実績】

22回 1,456名（R6年度）

